


子ども自身が**探求心**や**交流意欲**をもち  
自ら行動していくことを目標に

各種体験と交流のための活動を実施



## 「事業の成果」

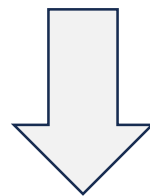
- ① 安心な居場所として機能
- ② 人と関わることから成長
- ③ 自己理解の深まり
- ④ 主体的な意欲と行動化
- ⑤ 保護者同士の学び合い



人・学校・社会  
との  
つながりの  
再構築に

「事業の成果を今後の活動にどう生かすか、発展させるか」

- 専門的立場からみえた**子どもの課題**への対応
- **つながりを取り戻した子どもたち**のプロセスを明文化
- 事業および法人の**持続可能な経営**の仕組みづくり



学校外の学びを行う環境を整えていくこと